



左京区シンボルマーク

左京ボイス

市民しんぶん 左京区版

11/15

世帯数 81,245世帯
人口総数 166,330人
男 80,588人
女 85,742人
(平成22年9月1日現在)

左京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/sakyo/>

左京区基本計画(第2期)を考えるシンポジウム

11月16日(火)
開催

平成23年度から10年間の新たなまちづくりの指針となる「左京区基本計画(第2期)」の策定に向け、区民の皆様と計画を考える機会となるシンポジウムを開催します。

左京区の未来について一緒に考えましょう。

※事前申込みは不要です。

日時 11月16日(火)
14:00～16:15

場所 京都市国際交流会館 イベントホール
(粟田口鳥居町2-1、地下鉄東西線「蹴上」駅下車徒歩6分)

定員 200名(当日先着)

費用 無料

問合せ 区役所総務課
(☎771-4235)

プログラム

第1部 基調講演 「^{みくにだけ}三國岳から南禅寺まで一地球科学でみる左京区一」

講師 尾池 和夫氏 [(財)国際高等研究所所長、前京都大学総長]

<内容> 鮮やかな紅葉など、四季折々の美しい景観の背景である左京区の大地の仕組みを科学の目でとらえて、やさしく解説していただきます。

第2部 パネルディスカッション 「自然を愛で、歴史を学び、文化を楽しむ『豊かなところ』」

パネリスト 深町 加津枝氏 [京都大学大学院地球環境学准教授]

笹岡 隆甫氏 [末生流笹岡次期家元]

長谷川 綏二氏 [ボーイスカウト北星地区協議会会長]

コーディネーター 宗田 好史氏 [京都府立大学生命環境学部准教授]



尾池 和夫氏

計画案へのご意見と計画の愛称を募集しています

提出方法 区役所、出張所等で配布中の冊子に挟み込んだ意見募集用紙(他の用紙でも結構です)にご記入いただき、郵便又はFAXでお送りください。区役所ホームページからも送信いただけます。

郵送 〒606-8511
左京区役所総務課 基本計画担当

FAX 771-6900

ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/sakyo/>

募集期間 11月30日(火)まで

◆計画案の概要

目標① 美しい自然のまちづくり

取組例 鳥獣被害の低減、地産地消や食育の推進、里山の再生、地元産材の利用促進、自転車等のマナー向上に向けた指導

目標② 歴史・文化・学問のまちづくり

取組例 文化や歴史を気軽に学ぶ機会づくり、伝統行事の承継、観光案内標識の充実、岡崎地域の活性化、大学と地域の交流促進

目標③ ひとにやさしい温もりのあるまちづくり

取組例 待機児童の解消、ワークライフバランスの実現、認知症の正しい知識の普及、新庁舎等を拠点とした交流の促進、多言語化の推進

「豊かな心」を大切に伝えます
自然を愛で、歴史を学び、文化を楽しむ

12月は人権月間

心のふれあいみんなの広場

12月8日(水)開催

12月の人権月間に、人権について考えていただくきっかけとして、「心のふれあいみんなの広場」を開催します。

今年は、俳優の長門裕之さんをお迎えして講演会を行います。

芸能界きっての「おしどり夫婦」と呼ばれた長門裕之・南田洋子夫妻。70歳を過ぎた頃から洋子さんに認知症の兆候があらわれ、ついには女優を引退。長

門さんは俳優業のかたわら、洋子さんへの献身的な介護の日々を送られました。講演会では、介護に携わっている方々を勇気づけていきたいと、自身の体験談や想いを語っていただきます。

皆様のご参加をお待ちしています。



長門 裕之さん

日時 12月8日(水) 18:00～19:30

場所 グランドプリンスホテル京都
(宝ヶ池、地下鉄丸線「国際会館」駅下車徒歩7分)

定員 350名(定員になり次第締切) 費用 無料

申込み 11月15日(月)～26日(金)に電話又はFAX、電子メールで京都いつでもコール(下段に記載)に住所・氏名・電話番号をお知らせください。

※手話通訳が必要な方は、申込み時にお申し出ください。

問合せ 区役所まちづくり推進課(☎771-4246)

歴史・文化・学問のまち左京区

市政情報総合案内コールセンター

京都いつでもコール

8:00～21:00(年中無休)

電話 661-3755

FAX 661-5855

電子メール (以下のホームページから送信できます)

・パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

・携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

平成22年度左京区 農産物共進会

区内の農家が丹精込めて生産された、聖護院だいこん、堀川ごぼうなどの京の伝統野菜に加え、はくさいやねぎなどの旬を迎えた秋冬野菜、さらに漬物などバラエティー豊かな農産物の展示・即売を行います。

日時 11月25日(木)
展示 午後1時～2時
即売 午後2時～(品物が無くなり次第終了)
場所 下鴨神社(市バス「糺ノ森」下車すぐ)
問合せ 北部農業振興センタ
1(☎493・6660)



税金 あれこれ

平成22年分 年末調整説明会 (給与支払者向け)

平成22年中に源泉徴収した所得税の年末調整の方法や、平成22年中に支払われた給与にかかる給与支払報告書(源泉徴収票)などの調書の作成



と提出の方法について説明します。
日時 12月1日(木)
午前10時～正午
午後1時半～3時半
場所 京都会館会議場(岡崎最勝寺町)
問合せ 左京税務署
(☎761・5371)
市法人税務課特別徴収担当
(☎213・5246)

左京老人福祉センター 講座参加者募集

クリスマスコンサートへのお誘い

よし笛の素朴で透きとおった音色が、クリスマスを彩ります。どうぞ皆様でお越しください。事前申込みは不要です。

対象 市内在住の方
※年齢制限はありません。
日時 12月4日(土)15:00～16:00
場所 左京老人福祉センター ホール

カレンダーをつくりましょう

パソコンの表計算ソフト Excel を使ってカレンダーを作ります。

対象 市内在住の60歳以上の方
※Excel の基本的な操作ができる方
日時 12月14日(火)13:00～16:00
場所 左京合同福祉センター
3階会議室

定員 10名(応募者多数の場合は抽選)
費用 2,000円(テキスト代含む)

持ち物 USBメモリー(お持ちでない方は、ご用意いただくかまいません)

申込み 11月22日(月)～12月4日(土)に直接又は電話で当センターへ

問合せ 左京老人福祉センター
(☎722-4650)

ネズミの駆除に努めましょう

ネズミは食中毒や感染症の原因となる菌を運んだり、ダニ・ノミをまき散らしたりします。特に、気候の良い秋に繁殖しやすいので、ネズミの習性をよく理解し、根気よく駆除しましょう。

習性

- 何でも食べる雑食性である。
- 物陰や壁をつたって走るが、通り道は一定している。
- 夜行性で明るさの変化に敏感である。

対策

- エサになるものを置かない。
- 粘土や金属板等で通路をふさぐ。
- 巣を作らないために、整理整頓し、隙間を作らない。

主な駆除用品

- 粘着シート(ハツカネズミ等の小型のネズミ向き)
- 殺鼠剤(4～5日間続けて食べさせる必要があるため、毎日食べた分だけ補充する)
- 捕獲器(普段ネズミに食べられている食品をエサに使うと効果的)

問合せ 左京保健センター衛生課(☎781-5171)



猫の飼い方のマナーを守りましょう

正しいしつけをして、愛情をもって育てましょう。

- 室内での飼育に努めましょう。屋外に出すと他人の迷惑になるだけでなく、交通事故や感染症にかかるおそれがあります。
- 名札などを付け、飼い主を明らかにしましょう。
- 専用のトイレでする習慣をつけ、早めに対応しましょう。

「野良猫をまねこへ」 ～京都市まねこ活動支援事業～

保健センターへ野良猫による臭気等の相談が多数寄せられ、全市的な問題となっています。野良猫の不要な繁殖を防ぎ、新たな野良猫が増えないように「京都市まねこ活動支援事業」を始めました。地域の3名以上の方々の手で適切に管理された野良猫の避妊去勢手術を無償で行い、「まねこ」として地元で飼育してもらいます。

これにより、鳴き声が静かになり、フン害が減少することなどが期待できます。

問合せ 左京保健センター
衛生課(☎781-5171)



自治記念 式典を開催

10月15日、京都会館で自治記念式典が行われました。



の自治権を獲得したことを記念して毎年開催しているものです。

左京区の被表彰者数
【篤志者表彰】 3名3団体
【永年勤続市政協力委員表彰】 2名
【未来の京都まちづくり推進表彰】 82名10団体
【歩くまち・京都】推進特別表彰 1名
【地域の安心安全ネットワーク形成特別表彰】 8団体

地上デジタル放送受信相談 コーナー設置

アナログによるテレビ放送(地上及びBS)は、平成23年7月24日までに終了し、デジタル放送(地上及びBS)に完全移行します。

大きな建物によるアナログ放送の受信障害対策として共同アンテナを利用している方に、地デジ受信について相談いただけるコーナーを区役所に設置します。

他の一般的な相談も受け付けますのでお気軽にご利用ください。

また、ご要望があれば高齢者世帯を対象に戸別訪問も実施します。

期間 11月15日(月)～26日(金)

※土・日・祝除く

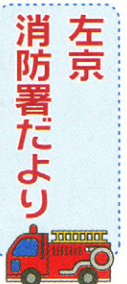
時間 9:00～12:00、13:00～16:00

場所 区役所1階

※事前申込みは不要です。

問合せ 総務省京都府テレビ受信者支援センター(デジサポ京都) 相談会グループ(☎253-0817)

左京 消防署だより



冬の足音が聞こえる季節になりました。日々、寒さが増すにつれ暖房器具を使う頻度も高くなっています。この季節は暖房器具による火災が増え、その被害は空気が乾燥しているため大きくなりがちです。安全な取扱方法や火災の防止法を再確認して、火災を防ぎましょう。

火災を防ぐポイント

- 暖房器具の周囲に燃えやすい物を置かない。
- スプレー缶などを暖房器具の上や近くに置かない。
- 寝るときや外出するときは、必ず消火する。
- 給油するときは、火をつけたままにせず、いったん消火する。
- 給油後は、カートリッジタンクのふたをきちんと閉める。
- 暖房器具からの火災を防ぐポイントを守り、快適で火災のない冬をすごしましょう。

問合せ 左京消防署
(☎723・0119)



火災の原因
○衣類、布団やカーテンなど

お知らせ



区役所

☎771-4211 (代)
☎771-6900

正しい住民登録・外国人登録をお願いします

住民登録や外国人登録は、居住関係の証明をはじめ、国民健康保険、国民年金、子ども手当など様々な行政サービスの基礎となるものです。

登録の内容が実態と異なっている場合、市民としての権利を行使できないことや、行政サービスを受けられないことがあります。住所などに変更があったときは、速やかに市民窓口課にお届けください。

問合せ 市民窓口課 (☎771-4253)

新しい健康保険証は届きましたか

現在、新しい保険証(うぐいす色又は桃色)を簡易書留郵便でお届けしています。

配達時にご不在だった場合は、郵便局の保管期間内に再配達を依頼されるか、郵便局窓口でお受け取りください。郵便局の保管期間を過ぎた場合は、区役所でお受け取りください。

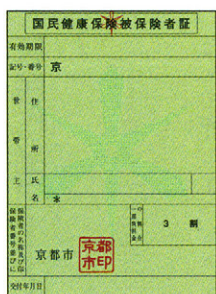
古い保険証(クリーム色又は空色)は、12月1日から使えません。12月1日以降に新しい保険証を医療機関等に提示せずに受診した場合は、医療費をいったん全額お支払いいただきます。

保険料を滞納していると...

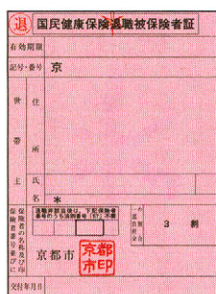
災害その他の特別の事情がなく保険料を滞納していると、有効期限を短くした保険証の交付や、医療費をいったん全額支払っていただく資格証明書の交付、給付の一時差止め、財産の差押え等を行うことになります。納め忘れがないか再度ご確認ください。

問合せ 保険年金課 (☎771-4272)

新しい保険証



一般用



退職者用

後期高齢者医療制度における高額療養費の支給申請をお忘れなく

後期高齢者医療制度の被保険者の方で、医療機関等で支払った医療費が自己負担限度額を超えた場合、その超えた額が高額療養費として支給されます。該当者には受診されてから数カ月後に申請書をお送りしています。

初回のみ保険年金課への申請が必要となりますので、申請書が届いた方は、お早めに申請してください。

申請に必要なもの

申請書、保険証、印鑑、預金通帳

※代理の方による申請の場合は委任状が必要。

問合せ 保険年金課 (☎771-4279)

児童扶養手当の申請をお早めに

平成22年8月から、父子家庭の方も児童扶養手当の支給対象となっています。

11月30日(木)までに申請すれば、平成22年7月末までに支給要件に該当した方には、8月分から支給し、平成22年8月1日から11月30日までに支給要件に該当した方には、該当した日の翌月分から支給します。

なお、12月以降に申請されますと、申請日の翌月分からの支給となりますのでお早めにお手続きください。

問合せ 支援課 (☎771-4284)

歳末特別生活相談及び特別生活資金貸付

病気や事故等で年越しの時期の生活にお困りの世帯を対象に生活相談を行うとともに、必要と認められる場合には、歳末特別生活資金の貸付を行います。ご希望の方は、住所・家族構成がわかるもの(健康保険証等)と印鑑をお持ちください。

相談日時 12月8日(木)～14日(土・日を除く)
9:00～11:30、13:00～15:00

貸付日 12月24日(金)

貸付の内容 1世帯15万円を限度(1人3万円を目安)。担保、保証人は不要で無利子。1～3カ月の据置期間を含めて2年以内に、原則として均等月賦で返済。

貸付を行わない世帯

- ①ボーナス等の臨時収入がある世帯や他の貸付が受けられる世帯
- ②生活保護受給中の世帯
- ③中国残留邦人等に対する支援給付を受けている世帯
- ④以前に夏季又は歳末の特別生活資金の貸付を受け、返済が完了していない世帯
- ⑤返済能力に欠けると認められる世帯

問合せ 福祉介護課 (☎771-4263)



保健部

(保健センター)

☎781-5171
☎791-9616

歯のひろば 笑う口には福来たる

お口の健康について一緒に学んでみませんか。お気軽にご参加ください。

日時 11月23日(火/祝)10:30～14:00

場所 カナート洛北

地下1階「カナートガーデン」

内容 お口の健康相談コーナー、見てみようコーナー、ブラッシング指導コーナー、ステージクイズなど

費用 無料

主催 左京歯科医師会、左京保健センター

共催 京都府歯科衛生士会左京支部

京都府薬剤師会左京支部

問合せ 成人保健・医療担当

HIV(エイズ)・性感染症検査

B・C型肝炎ウイルス検査

匿名で検査を受けていただけます。検査結果は2週間後にセンターへ来ていただいで通知します(予約不要)。

日時 毎週金曜日(祝日を除く)

9:00～10:30受付

※肝炎ウイルス検査は11:00まで受付。

場所 左京保健センター 費用 無料

※証明書が必要な場合は料金がかかります。

問合せ 健康づくり推進課

骨髄バンクへのドナー登録にご協力を

骨髄バンクに登録ができるのは次の方です。

- ①年齢が18歳～54歳の方
(骨髄提供は20歳～55歳の方)
- ②体重が男性45kg以上、女性40kg以上の健康な方
- ③骨髄提供の内容を十分に理解している方

登録窓口

献血ルーム四条 (☎0120-640-388)

献血ルーム京都駅前 (☎0120-569-356)

献血ルーム伏見大手筋 (☎0120-731-350)

問合せ 市保健医療課 (☎222-3419)

左京保健センター管理担当 (☎781-5171)



図書館

左京図書館

開館時間 平日:10:00～19:30

土・日曜、祝日:10:00～17:00

休館日 毎週火曜、第2・4水曜

赤ちゃん絵本の読み聞かせ

11月18日(木)、11月25日(木)

12月2日(木)、12月9日(木)

いずれも10:30～

お楽しみ会

11月27日(土)11:00～

問合せ 左京図書館 (☎722-4032)

岩倉図書館

開館時間 月・木曜:10:00～19:00

その他の曜日・祝日:10:00～17:00

休館日 毎週火曜、第2・4水曜

赤ちゃん絵本の語り聞かせ

12月2日(木)11:00～

赤ちゃんタイム

12月10日(金)11:00～、24日(金)11:00～

お楽しみ会

12月4日(土)14:00～、18日(土)14:00～

えいごタイム

12月11日(土)14:00～、25日(土)14:00～

問合せ 岩倉図書館 (☎702-8510)

移動図書館「こじか号」

巡回日程

11月26日(金)

10:00～10:40 修学院小学校

11:00～11:40 上高野小学校

13:00～13:40 八瀬小学校

12月3日(金)

10:00～10:40 市原野小学校

11:00～11:30 鞍馬本町かどや駐車場

13:00～13:40 鞍馬小学校

12月8日(木)

10:30～11:00 広河原うどん伝兵衛前

11:20～11:50 JA 京都中央花背支店前

13:00～13:30 花背小中学校

13:50～14:20 別所喫茶カウベル前

12月15日(木)

10:00～11:00

京都大原学院(大原小中学校)

11:20～11:50 農協静原支所横

13:00～13:40 静原小学校

問合せ 移動図書館 (☎801-4196)

—市税の納め忘れはありませんか?—

11月・12月は「滞納整理強化期間」です
～京都の発展を支えるあなたの市税～

*平日昼間に不在がちの方を対象に、夜間・休日の納税の催告等を行います。

問合せ 区役所納税課 (☎771-4259)

左京区民作品展 作品を募集します

来年の2月1日(火)～3日(木)に区役所において開催する第20回左京区民作品展の作品を募集します。

応募資格 区内在住又は通学・通勤のアマチュアの方。自作未発表作品で1人1作品のみです。塾などによる団体申込みはできません。

応募作品規格

- (1) 絵画 30号(91.0cm×72.7cm)以内
- (2) 写真 四ツ切(25.4cm×30.5cm)。ワイド(25.4cm×38.1cm)可、モノクロ・カラーは不問。展示用フレーム(ワイドは除く)がなければ区役所で用意しますので、搬入時に各自で取り付けてください。
- (3) 書道 半切(35.6cm×136.0cm)以内



(4) 手工芸

- 平面作品 30号(91.0cm×72.7cm)以内
 - 立体作品 縦・横50cm、高さ80cm以内
- ※いずれの部門も額装・容器等にガラスは使用不可。

応募方法 11月15日(月)～1月21日(金)に電話で区役所まちづくり推進課(☎771-4246)へ

※応募多数の場合は、出展数を調整する場合があります。作品の破損などの補償の責任は負いません。作品搬入日は、1月26日(火)～28日(金)です。



昨年のいけば花教室

未生流笹岡家元の指導による、家庭で簡単にいけられる正月用いけば花の教室を開催します。

いけば花を飾って、華やかに新年を迎えましょう。

日時 12月17日(金)
午後1時30分～3時30分

場所 区役所3階 会議室

費用 2千500円

第14回

左京区民正月いけば花教室 参加者募集

(竹器・花材一式)
定員 130名
(定員になり次第締切)

申込み 11月15日(月)～12月15日(木)に、参加費を添えて区役所まちづくり推進課(☎771-4246)へ

**この事業は
家庭ごみの有料
指定袋収入が
使われています**

**環境
コラム**

**左京区民
ごみ減量エコバスツアー
参加者募集**

私たちの生活と切っても切れないごみ。暮らしに身近なごみ問題を見つめ直し、ごみ出しマナーやごみ減量に取り組むきっかけとして、ごみ処理施設の見学会を開催します。

皆さんのご参加をお待ちしています。

対象 区内在住の小学生以上の方

日時 12月22日(水)
午前9時～正午

集合 吉田児童館前
(左京区役所南向かい)

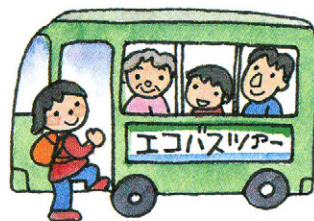
見学先 北部クリーンセンター
・北部資源リサイクルセンター(バスで送迎)

定員 30名(先着順)

参加費 無料

申込方法 11月19日(金)から京都いつでもコール(☎661-3755)へ

問合せ 左京エコまちステーション(☎366-0821)



大学のまち・左京

「大学のまち・左京」 区民講座

区民講座「左京の暮らし」

○左京の食文化

左京ボイスに連載中のコラム「左京の暮らし」の執筆者である中村 治氏による講演です。

第3回のテーマは、左京区北中部地域に伝わる納豆餅などの食文化についてです。

日時 12月11日(土)

14:00～16:00

場所 区役所3階 会議室

定員 50名

(定員になり次第締切)

費用 無料

申込み 11月22日(月)から電話又はEメールで京都いつでもコール(1面下段に記載)に住

所・氏名・電話番号をお知らせください。

※1回につき2名まで申込みできます。

問合せ 区役所総務課
(☎771-4235)



第2回 区民講座

区民作品コーナー 川柳

テーマ「七五三」

- 七五三晴れ着でカメラとにらめっこ (おとと)
- ふるさとの父母にみせたし七五三 (さちこさん)
- 七五三着物身につけすまし顔 (お鶴ちゃん)
- 嬉しさは子より孫の七五三 (市村康郎)
- 七五三親も子どもと晴れ姿 (前弘子)

左京の暮らし

大阪府立大学人間社会学部教授 中村 治

道路の車道化

明治時代初めまでの洛北においては、物の運搬は主に牛馬の背や人の身体を使って行われていたのですが、明治時代中頃に主要道路が車道化され、荷車を使えるようになる、運搬がずいぶん容易になったのです。

では車道化するというとはどういうことなのでしょう。一つは、道を拡幅することです。ただし荷車が通ることが出来る程度に道幅を広げればよいのですから、主要道路でも道幅は二間(3.6m)程度でした。

もう一つは、峠道をなだらかにすることでした。例えば鞍馬街道の深泥池(北区)一幡枝間の峠はとても急で、1685年の頃から何度も掘り下げられ、元の峠の位置から7～8m低いところに今の峠があるのですが、それでも重い荷物を載せた荷車をひいて登るのは困難に思えます。



京都から松ヶ崎、狐坂を経て岩倉へ通じていた八丁街道。明治28年に花園橋から岩倉へ通じる道が車道化され、さびれた。(昭和53年、中村治所蔵)

さらにもう一つは橋です。例えば山端で高野川に架かる花園橋は一本橋であったとい

貢米を岩倉長谷から聖護院へ納めに行く時、五斗袋2つ(約150kg)をかついで花園橋を渡った力持ちがいると伝えられています。鞍馬街道の場合も、物資の行き来が活発化したのでした。

いますから、丸太を平分に割って、平たい部分を表にしたものを並べただけのような橋であったでしょう。荷を載せた牛馬が通るのは困難だったのでないでしょうか。年

へ抜ける道の方が、深泥池から幡枝、二軒茶屋へ抜ける道より、峠がなだらかでしたが、上賀茂で賀茂川にかかる御園橋は、明治15年(1882年)まで常設ではなく、幅四尺(約121cm)の仮橋で、一時に流失を免れずという状態でした。道が車道化されたということは、これらの問題が解決されたということでしょう。

例えば出町橋から修学院、八瀬、大原にいたる道は明治20年代から30年代に、浄土寺から白川、一乗寺、修学院、上高野にいたる道は明治44年までに、花園橋から岩倉にいたる道は明治28年に、修学院離宮から松ヶ崎、北区の深泥池にいたる道は明治34年に、市原から鞍馬にいたる道は明治27年に改修が進み、車道化されたようです。明治10年代に中小の荷車が33輛あっただけの岩倉村において、明治38年(1905年)に荷車が27輛(中小車25、大七車2、荷馬車1)に増えていたのは、この車道化を反映しているのでしょうか。そしてこの車道化により、米や柴や肥のような重いものを荷車に載せて運ぶことが可能になり、物資の行き来が活発化したのでした。

挿絵・川柳募集

採用された方には、市バス1日乗車券を差し上げます。

テーマ 「豆まき」

掲載号 2月15日号

応募方法 氏名(ペンネーム可)、住所、電話番号を明記し郵送してください。1人3首まで。

応募締切 12月28日(火) (必着)

応募先 〒606-8511 左京区役所総務課
左京ボイス担当(☎771-4235)